



浜辺だより

☎ 64-1600

令和7年11月号

作成/ 浜辺の診療所 広報



木々の葉が色づき始め、山々が秋の装いに包まれる季節となりました。

朝晩の冷え込みが少しずつ深まるこの頃、心とカラダをやさしくいたわって、健やかにお過ごしください ☺



すこやかに生きるためのヒント

参考資料：環境省 HP、・神奈川県 HP、・東京都 HP、

～ 湯河原の山にもクマの気配？ クマと出あわないための工夫 ☺ ～



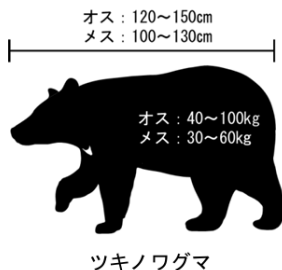
ニュースなどでも頻繁に報道されているように、近年、クマが人の生活圏に出没するケースが増えています。

神奈川県の丹沢山地にもツキノワグマは暮らしていて、山の中だけでなく、人の暮らしに近い場所でも姿を見ることがあります。環境省の資料によると、クマ類の生息状況は地域によって違いがありますが、多くの地域で平野部を含む低標高域にも広がってきていることがわかっています。

こうした背景から、クマとの出あいを避けるためには、クマについて知っておくことが大切だと考えられています。



ツキノワグマの特徴



ツキノワグマは黒い体毛と、胸元にある「月の輪」模様が特徴です。

模様の形は個体によってさまざまで、模様がないクマもあります。

聴覚はとても鋭く、小さな音も聞き分けることができ、嗅覚は犬のようにわずかなニオイも感じ取ります。運動能力も高く、時速 40 km 以上で走ることができるほか、水泳や木登りも得意です。

食べものの9割以上は植物で、春には芽吹いたブナの葉やさまざまな草木を食べ、夏にはアリやハチなどの昆虫を、秋には栄養価の高いドングリなどの木の実をたくさん食べて、冬に備えて脂肪を蓄えます。

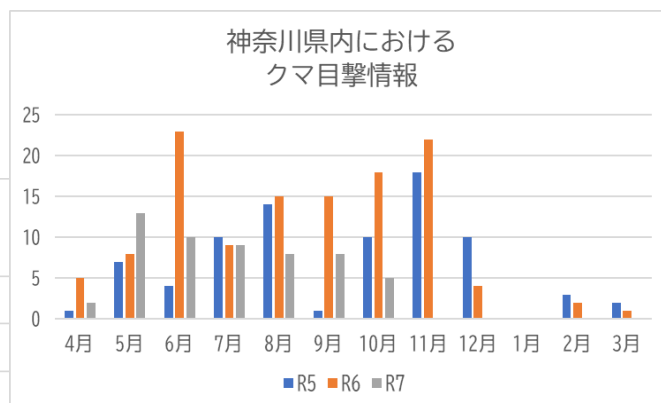
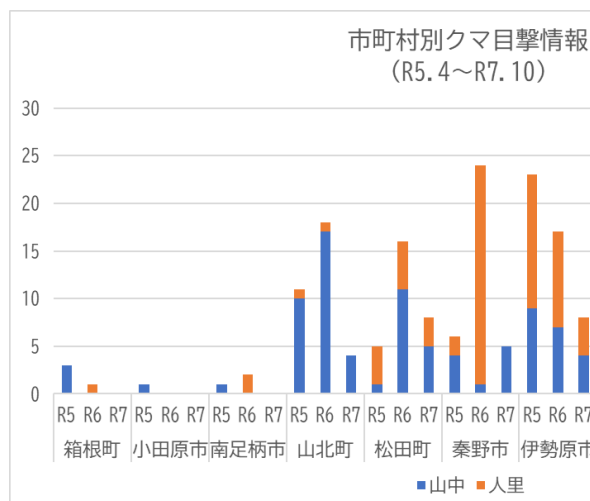
そのため、どんぐり類が不作の年には食べ物を求めて広く移動し、人里近くにまで姿を見せることもあります。そして、冬には、大きな木の根元の穴や岩穴などに入って冬眠します。



神奈川県でのクマの目撃情報

湯河原町では、ここ数年は目撃されたという情報はありません。しかし、令和3年には、鍛冶屋・吉浜・宮上地区の山の中で3件、吉浜地区の人が暮らす場所でも1件、あわせて4件の目撃がありました。いずれも昼間の時間帯に見かけられたものです。

今年のクマの目撃情報は、10月27日時点で54件でした。昨年度の同じ時期（84件）と比べると、やや少ない傾向にあるようです。



人身被害防止のために

湯河原の豊かな自然は、私たちの暮らしを彩ってくれますが、同時に野生動物との距離にも気を配ることが大切です。今のところ町内では目撃情報はありませんが、私たちの暮らしと自然が心地よく共存できるよう、日頃からちょっとした工夫を続けていきましょう。

地域にクマを引き寄せないための環境づくり	クマに出あってしまったら
<input type="checkbox"/> 周辺の藪を刈り払い、見通しの良い環境を整備する。 <input type="checkbox"/> 庭先果樹は適期が来たらなるべく速やかに収穫する。 <input type="checkbox"/> 収穫後の農作物や生ごみを放置しない。 <input type="checkbox"/> 自宅、ゴミ集積場の戸締りを徹底する。 <input type="checkbox"/> 音の出るもの（クマ鈴・ホイッスル・ラジオなど）を身につける。	<input type="checkbox"/> 走って逃げない！背中を見せずに後退する。 <input type="checkbox"/> 森林内であれば、万が一の突進に備えて、クマとの間に木や岩など障害物がくるようにする。 <input type="checkbox"/> 自身が風下とならないよう風向きに気をつけてクマ撃退スプレーを噴射する。 <input type="checkbox"/> クマが攻撃してきたら両腕で顔や頭部をカバーする。（人の顔面を狙って攻撃する傾向がある） <input type="checkbox"/> 体を丸くして地面に伏せて防御する。



～ わたしたちは「辛さから解放されてホッとした」と言われる診療所を目指しています ～



診療時間	月	火	水	木	金	土
8:45～12:00	✕	●	●	休	●	★
13:30～17:00	✕	●	●	休	●	★

【休診日】木曜、日曜、祝日＋月曜

★土曜は 8:45～15:00（昼休みなし）の診療となります。